

授業科目名		担当講師名		対象学年	
治療論Ⅰ 臨床薬理		岡村 芳和		1 年次	
授業形態	単位 (時間)	教室等	学期	曜日	時限
講義	1 (30)	教室	後期	水曜日	3 限目
実務経験	本科目は、薬剤師として実務経験のある教員による講義。				
学修内容	薬物治療を理解する。				
到達目標	薬理学の基礎を学ぶ 臨床で使われている薬剤について理解する。				
事前学習					

授業計画

No.	授 業 内 容
1	薬理学を学ぶにあたって
2	薬理相互作用
3	ADME 投与経路
4	抗生物質
5	抗真菌剤 抗がん剤 導入
6	抗アレルギー剤 他
7	鎮痛剤 痛風 他
8	末梢での神経活動に作用する薬物
9	中枢神経系に作用する薬物
1 0	心臓・血管系に作用する薬物
1 1	呼吸器・消化器・生殖器系に作用する薬物
1 2	物質代謝に作用する薬物
1 3	皮膚科用薬・眼科用薬 救急の際に使用される薬物 漢方薬・消毒薬
1 4	医療事故防止のための基礎知識
1 5	終講試験
履修上の要件	
テキスト、教材、 参考書	系統看護学講座 専門基礎 薬理学 医学書院 今日の治療薬 総合医学社 医療安全ワークブック
成績評価の方法	筆記試験
備考	